



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 齊藤 隆
幹事 鈴木 敏広
SAA 嵐 繁雄
会報小委員長 笠間 潤平

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail: info@iwakinakoso-rc.jp

第 2976 回 例会 令和 6 年 5 月 8 日 (水・晴)

2023 - 24 年国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう

ゲスト

福島県双葉町

町長 伊澤 史朗 様

米山記念奨学生 金 桐 健 (キム ドンコン) 様

君が代

— 今月は青少年奉仕月間です —

ロータリーの目的

木村博昌 副会長

◎会長挨拶—木村博昌副会長



皆さん、こんにちは。本日は齊藤会長が薬物乱用防止協会会議へ出席の為欠席です。伊澤町長様にはくれぐれもよろしくと言葉を預っております。本日はお越しになっておられます伊澤町長様より双葉町の現状をお話いただけるということで、よろしく申し上げます。それから月初めということで米山記念奨学生の金桐健君も来ていらっしゃいます。後程奨学金をお渡し致します。私からは以上です。

◎幹事報告—鈴木敏広幹事



・いわき小名浜ロータリークラブより5月のプログラムが届いております。
・いわき平ロータリークラブからも5月のプログラムが届いております。

- ・いわき平中央ロータリークラブからも5月のプログラムが届いております。
- ・ガバナー事務所から能登半島地震の支援金の御礼とご報告、第2530地区からは総額約880万円を第2610地区へ送金しております。内訳は回覧しますのでご覧下さい。
- ・勿来授産所さんより45年感謝の集いの開催のお知らせが届いています。
- ・いわき市より市民総ぐるみ運動の実施について回覧が来ております。
- ・来週例会は休会ですが5月14日に岡崎南ロータリークラブさんの60周年記念式典に齊藤会長と私と高

橋副幹事、木村副会長の4名で出席予定です。

◎各委員会報告

◇出席・スマイル委員会—鈴木正人小委員長

- ・本日の出席状況は下記の通りです。
- ・双葉町町長伊澤史朗様の来訪を歓迎して。木村副会長、蛭田(剛)会長エレクト、鈴木(敏)幹事、高橋副幹事、木幡、嵐、吉野(彰)、鈴木(一)、柏原、川口、星、高萩、大平、渡邊(芳)、渡邊公平パストガバナー、鈴木(修)、佐藤(泰)、笠間、鈴木各会員
- ・前回休んでごめんなさい。木幡会員
- ・本日早退ごめんなさい。鈴木(雅)、長谷川各会員
- ・建設産業功労者知事表彰を受けることになりました。嵐会員
- ・誕生祝ありがとうございました。小澤、吉野(嘉)、清水(米寿)各会員

◇親睦活動委員会

—小澤啓一小委員長

親睦活動委員会より今月誕生日の方の名前を呼びますので前の方へどうぞ。清水会員、吉野嘉晃会員そして私小澤です。おめでとうございます。



出席はロータリアンの三大義務の一つです

会長杯ゴルフコンペを計画中ですが出欠がまだ半分しか戻って来ていません。返信がまだの方は出欠の連絡をお願いします。

◎米寿の清水信弘会員挨拶



ご紹介がありました清水信弘です。5月1日が誕生日で、当クラブで一番上になってしまいました。88歳になれたのも皆さんのお陰です。これからも健康管理をしっかりやってまだまだ先を目指したいと思います。皆さんも是非体を動かして健康に気を付けて下さい。

◎米山記念奨学生へ奨学金贈呈

本日は米山記念奨学生の金桐健(キム・ドンコン)君がお見えになっていますので奨学金を贈呈したいと思います。金桐健君前の方へどうぞ。



皆さん、こんにちは。金桐健と申します。私は韓国出身で東日本国際大学経済経営学部4年生です。学生として授業を頑張っていますし、4年生なので就活の準備をしています。私は先週の週末に友達と一緒に水戸駅に行ってきました。買物をしながら駅周辺を散歩しました。日本と韓国の産業と文化の交流がたくさん行われていること、そして日本国内で韓国についての関心が多いことがとても嬉しかったです。

◎地区研修協議会案内—高橋伸安副幹事



次年度の予定ですが5月19日(日)地区研修協議会を華の湯で開催予定です。出席者にご連絡をしておりますが発表します。蛭田剛会長エレクト、私高橋、金成会員、木村副会長、鈴木会員、大平会員、赤津会員、吉野会員、鈴木修一郎会員と出向役員として渡邊公平パストガバナー、高萩会員の計11名で参加予定です。相乗りで向かい終了後ミドリさんで直会を行います。

ますので宜しくお願いします。また、各委員長、小委員長さんに連絡ですが次年度の年次計画書の原稿を今月末まで提出して下さい。お願い致します。

◎外部卓話

福島県双葉町

町長 伊澤 史朗 様



皆さん、こんにちは。ご紹介いただきました双葉町長の伊澤史朗です。実は平成26年6月に旧法務局跡地の双葉町役場いわき事務所に来た時にロータリーで卓話を一度させていただいております。生駒さんが会長の時だったと思います。双葉町の実状についてお話をさせていただきました。皆さんもご存知の通り双葉町は平成23年3月11日の東日本大震災で全町避難ということで被災12市町村の中で唯一福島県外へ避難をした町であります。避難先は埼玉県熊谷市の隣で気温40度を体験しました。そんな中で住民の当たり所は役場職員でかなりメンタルをやられて毎年退職者が出て人材が足りなくなりました。そうやって町の業務、災害業務を心の中にストレスをためながら頑張ってきて来ました。ある時、心の中の線が切れてしまい取返しがつかない状況、病名で言うとうつ等になり退職した職員がかなりいます。メンタルヘルス等の方々をお呼びして対応してもらいました。メンタルチェックしていただくとうつに近い職員が多いというデータが出て来ました。しかし、改善策が出てこなくて当時大変でした。休んでもらう以外に方法が無く休んでもらいました。すると人手が足りないので県と国に言って何とか職員を送って欲しいと頼み、現在も経済産業省、環境省、国土交通省から継続して送ってもらっています。特に環境省と国土交通省からはキャリアの方に来ていただいています。東大を卒業した職員でするので非常に優秀です。町の職員5人でやる仕事を1人でやります。町で困った問題を職員にしてもどういう交付金があるのか、どういふ補助金があるのかなかなかみつかりません。ところがキャリアの人はその日の内に国土交通省の補助金でこういう制度があります。これだったら国土交通省のこの部署に要望すれば何とかあります。という具合にかなりサポートしてもらっています。更には福島県からも現在5人派遣していただいております。

出席状況	正会員数	37名	カード出席	2名
	本日出席会員数	26名	本日の修正出席率	75.68%